2026
11月17日（火）

元気das
Daily Magazine

発行日／2026年11月17日（No.6532）
編集・発行所／元気das編集室
東京都港区芝公園1-6-7-6　※内容に関する
問合せは0120－063711〈会員限定発行〉

BUZZ WORD **とてと**

人気キャラクター・パペットスンスンのアーティストデビュー曲。同曲を収めたCDが12月2日に、アナログレコードが12月23日にリリースされる。自身2曲目となる新曲『カラー』などを加えた全5曲を収録予定。

東京外為（米ドル）16日17時 前週末比 159円52銭（△32銭）
シドニー外為（豪ドル）16日6時半 108円19－20銭
日経平均株価 16日15時 ©日本経済新聞社 JIJIPRESS 提供 59,662円02銭（▼1,480円33銭）

生26-261117,営業開発室

PDCAで経営計画を生かす

◆より大きな成長へ



企業の方向性や目標を提示し、具体的な実行プランへと落とし込む指標となるのが「経営計画」。有効に活用するには、課題や行動を管理する仕組みの構築が重要です。こうしたマネジメントの品質を高めるフレームワークの一つが、Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）の頭文字を取った「PDCA」。PDCAのサイクルを適切に繰り返すことによって、戦略を実行し、より大きな成長へとつなげる効果が期待できます。

◆最初の「P」が重要



PDCAサイクルを機能させるには、最初のステップである「P」、つまり経営計画そのものがポイントとなります。現状や課題を把握・分析したうえで、目的・目標を明確化し、達成可能な範囲で定量的な数値目標を設定します。そうすることで、従業員の納得感やモチベーションが向上し、「何をすべきか」が明確になって、次の「Do」へと進めるでしょう。PDCAの仕組みを浸透させるために、日頃からリーダーが経営計画の意義を語り、自らの行動で実践し続けていく熱意も必要です。

Happy Birthday

声優
置鮎龍太郎さん
1969年生まれ



1989年に声優デビュー。96～97年に放送された『地獄先生ぬ～べ～』で、初めてテレビアニメの主人公を演じた。2016年より、劇団ヘロヘロQカムパニーの劇団員としても活動。23年の『名探偵だった俺が転生したら赤ちゃんだった件』で、実写ドラマ初主演を飾った。

代表作には、アニメ『SLAM DUNK』（三井寿役）や「テニスの王子様」シリーズ（手塚国光役）、「BLEACH」シリーズ（朽木白哉役）、『名探偵コナン』（沖矢昴／綾小路文麿役）、『パリピ孔明』（諸葛孔明役）などがある。

61年前のきょう

「ドラフト会議」初開催

1965年、プロ野球の「新人選択会議（ドラフト会議）」が、東京・有楽町で初めて開催された。各球団が会議前に、獲得を希望する選手のリストをコミッショナー事務局へ提出。その中から順次獲得するシステムだった。巨人が1位指名した堀内恒夫選手のほか、阪急1位の長池徳二選手らが入団を決めた。

気になるサービス

家電データで健康管理を



ICTを活用した高齢者の健康管理が進んでいる。北海道の自治体で、冷蔵庫や洗濯機などの家電の利用データから異変を察知するサービスの実証実験が行われ、見守りに有効だと報告された。体温計や血圧計、スマートウオッチといった機器では継続したデータを取るのが難しいが、人の意志に頼らず日々の状態を知ることで健康維持につながるという。

ヘルシー用語辞典

ルテオリン

春菊やセロリ、パセリ、ブロッコリーなどに含まれるフラボノイドの一つで、苦みや色素部分の成分。抗酸化作用が高く、老化予防の効果が期待できる。近年は特に、尿酸値を下げる働きが注目されている。

明日水曜日は「旬菜」をお届けします！
その他のヘルシー用語や健康情報はコチラ▶https://genkidas.com

日本生命は全国の自治体と協定等で連携し、
健康増進・疾病予防に関する取組みを推進しています

ご存知ですか？
あなたの街の「がん検診」

市町村で受診できるがん検診は
「無料」または「少額の自己負担」で受けられます
（※市町村により異なります）

市町村でのがん検診について、詳細は以下のサイトよりお住まいの区域をご確認ください

**がん対策推進企業アクション
ホームページ**

**あなたの街の「がん検診」
市町村別 がん検診に関する
お問い合わせ先**

URL https://www.gankenshin50.mhlw.go.jp/contact-by-municipality/contact.php

がん対策推進企業アクション 市町村別がん検診 検索

※随時更新されていますが、古い情報が含まれている場合があります

がん対策推進企業アクションとは

がん対策推進企業アクション

がん検診受診率向上と治療と仕事の両立支援を目指す、厚生労働省の委託を受けた国家プロジェクト。
職域におけるがん検診受診率向上を企業連携で推進していくことで、“がん”と前向きに取り組む社会気運を醸成。企業が率先して「がん検診受診」の大切さを呼びかけることにより、受診率60%以上を目指します。

日本生命は「がん対策推進企業アクション」の推進パートナー企業として、がん検診受診の大切さを呼びかけています

NISSAY

※がん検診は、正しい方法を正しく行うことで、がんによる死亡リスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。

生24-3138,商品開発G